



## Contents

- ◇ 会長室から、こんど～です
- ◇ 経営まめ知識：『地方銀行再編』について
- ◇ いまさら聞けない相続税の仕組みシリーズ

# 1

## 2015 Vol.134

たいせい通信のメール配信をいたします。

ご希望される方は、下記のメールアドレスに、件名を【たいせい通信メール配信希望】とし、お名前、会社名、電話番号を明記の上、送信ください。

[info@taiseikeiei.co.jp](mailto:info@taiseikeiei.co.jp)



大成経営コンサルティンググループは、財務会計総合コンサルタント業として、  
企業経営に関するあらゆるご相談にワンストップで対応しております。

- ◆(株)大成経営開発・・・・・・・・・・財務会計総合コンサルティング <http://www.taiseikeiei.co.jp>
- ◆(株)大成財産コンサルタンツ・・・・・・・・相続税申告・終活相談・資金調達運用  
会社売買・生命保険損害保険・不動産
- ◆(株)アップワード エスト保険・・・・・・・・・・生命保険、損害保険 <http://www14.ocn.ne.jp/~esthoken>
- ◆(株)大成アフェクション・・・・・・・・・・居宅介護支援、通所介護事業
- ◆(株)大成グローバルトレーディング・・・・・・・・・・商社、貿易業務 <http://www.taisei-gt.co.jp>

清永税理士事務所・飛石税理士事務所・徳留税理士事務所・浦野税理士事務所・高木社会保険労務士事務所・  
竹馬社会保険労務士事務所・社会保険労務士あきおか事務所・おかもと社会保険労務士事務所・  
須賀経営労務研究所・的場土地家屋調査士事務所・行政書士法人エド・ヴォン

(株)大成経営開発 統括室発行 Tel: 096-377-1101 Fax: 096-377-1114

## 会長室から、こんど~です

皆様新年明けましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

お正月はいかがお過ごしでしたでしょうか？

私はいつものように箱根駅伝を見てゆったりと過ごしました。

今年は昨年から抱えている病気が酷くならないように体調管理をしっかりと、毎日楽しく仕事ができるようにしたいなと思っております。

最近、病院で先生に**ストレス**をためないでくださいね、とよく言われるのですが、もともとストレスとはなんぞやと言うような性格なので、ストレスなんかは関係ないと思っていました。ところが最近、家族と意見が食い違ったり、何気なく言われたことがチクッと刺さったりすることがあり、もしかしたら、これが**ストレス**かも???

そんな時、家族や兄弟に対しては特に意固地になってしまいます。他人の場合「相手を変えたい」なんて思わないで自分が変わればいいんだと頭では分かっているにもかかわらず難しいですね。そんな時に無理やり自分の考えを主張せずに「ま、いっか〜」とやり過ごすことにしています。



そうすれば**ストレス**も感じなくなるのでは？

「**病気も悩みも元から断たなきゃダメ**」と本で読みました。

病院に行って治してもらうのではなく自分で「**治るんだ**」と考える事が大切だそうです。

一時的に治ってもその病気や不調を生み出す原因を作った日常生活を変えなければまた元に戻ってしまうのです。

人間関係においても同じことで、職場で苦手な人がいるとか、息がつまるなどと耳にしますが、これも病気と一緒に本人の考え方や価値観の歪みを教えてくれているのです。

**歪みとは物事を善悪や損得だけで判断したり、意地を張ったり、見栄を張ったりすることです。**

そんな歪んだ価値観が問題や不都合な出来事や嫌な相手として表れているだけです。**自分の思い込みや決めつけでストレスや病気を抱え込んでしまう。**

今まで自分の中になかった価値観に「**それもありません**」と受け入れてみると、心も体も穏やかに落ち着いて感情もコントロールでき、**ストレス**をためないとありました。

自分の心や体が弱った時、まずはちょっと休もう。

よくなるうとか、強くなるうと前に進むもうとすると、エネルギーが必要になり、無理すると心も体も壊れちゃいます。

今年は自分に優しくしながら心も体も無理に動かすのではなく自然に動くように心がけていきます。

ありがとうございました。



(株)大成経営開発会長近藤記



会長ブログ：近藤会長の体と会社のダイエット日記  
毎日更新しています！是非読んでください！  
<http://www.taiseikeiei.co.jp/blog/diet>

## 経営まめ知識：『地方銀行再編』について

みなさま明けましておめでとうございます！！今年もたいせい通信をよろしく願い申し上げます。ところで新年早々に景気がいい話と行きたいところですが、今月は今の時代を象徴する『地方銀行再編』についてお話をさせて頂きたいと思います。



私は熊本出身で熊本の事は、ある程度分かっているつもりです。ところが**熊本県と鹿児島県の優良銀行が統合する**というニュースを、ベトナム出張中にヤフーで見ました！！衝撃と同時に**頭取の判断は、英断ではないかと即座に思いました**。銀行界や地元では**賛否両論**あるみたいですが、このニュースは**日本全国のビックニュース**です。何故なら優良銀行同士なのに人口減社会という時代環境の中で、**組織を守るための攻めの統合**だからです！！この統合は、日本が今後どのような時代が来るのか？また組織という会社が、どのように時代環境の変化へ対応していかなければいけないのかを示しています！！地元熊本の人間として、是非統合を成功させて欲しいですね！！

みなさまご存知かもしれませんが銀行業界では、**都市銀行は国内貸付を減らしています**。減らしているというよりむしろ無くなってきていると言った方が正確かもしれません。しかし最近、アジアを中心として海外での貸付を増やしていますので、全体としては伸びてきています。一方地方銀行の商圏は、日本国内がほとんどで海外は無いに等しいのです。地方銀行も優良銀行を中心に統廃合を繰り返しながら国内貸付は、都市銀行が減らした分全体として現状維持の状態です。いま**現在中小企業数もピーク時の約60%まで減り**、今後益々減少すると言われています。それは資本主義としての最終形である寡占化や系列化、独占化の関係が主な原因でした。

みなさまも政府が叫び始めていますのでお気付きかもしれませんが、今後**日本は加速度的に人口が減少します**。そうなると地方銀行のお客様である中小企業が益々減っていくうちに、個人預金が3大都市圏に集中して貸付部門が減っていくという事になります。**地方の優良銀行もコスト削減だけでは、維持できなくなる時代が来るという事です**。

今回の**地方銀行再編**についてキーワードを列挙してみたいと思います！！

- 人口に基づく経済予測は狂わない！！
- 時流を読む！！
- 5年後10年後を洞察する！！
- ドメイン（事業領域）を戦略とする！！
- 経営は、変化対応業である！！
- 正しい情報に基づく積極果断な対応！！
- スピード・クオリティー・プライス！！
- 最強の組織創り！！



以上が、新年早々に私が感じている事です。

今年は私にとりましても、みなさまにとりましても積極果断に動かなければならない1年になりそうです！！いつの時代も経営には、優勝劣敗が付き物です！！ダーウィンの名言が、身に染みますね！！

『強い者が生き残るのではない。変化へ対応した者が、生き残るのである。』

最後になりましたが、今年もみなさまの益々のご発展とご活躍をお祈りします！！



2015年元旦：創業の地八代事務所より



会議長ブログ：自由人石本の毘沙門天世界放浪記  
毎日更新しています！是非読んでください！  
<http://www.taisei-gt.co.jp/blog/>





# いまさら聞けない相続税の仕組シリーズ

## 「平成27年度 税制改正 相続税・贈与税編」

あけましておめでとうございます。

本年も何卒よろしくお願いたします。

さて、今年よりいよいよ相続税の増税がスタート。そこで、今年(平成27年1月1日)から改正になる相続税・贈与税の税制の一部と相続に備えての優先順序を説明させていただきます。

### 基礎控除が減り、最高税率も上がる！

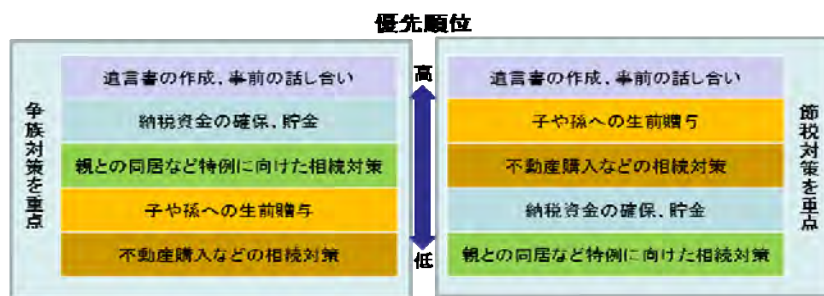
例えば(遺産総額1億円、相続人3人の場合)

遺産相続1億円			
改正前	基礎控除		課税遺産総額 2000万円
	1000万円×3人 3000万円	定額分 5000万円	
遺産相続1億円			
改正後	基礎控除		課税遺産総額 5200万円
	600万円×3人 1800万円	定額分 3000万円	
税率は	法定相続分に応ずる各取得金額	改正前税率	改正後税率
	2億円超3億円以下	40%	45%
	6億円超	50%	55%

上表の金額の場合、相続税の税率が5%増える事になります。これ以外の場合は従来通りです。最高税率が55%になってしまった事は該当する方にとっては大きな負担増と言えるでしょう。

### 今、必要な対策はなんですか？

相続は突然発生するもの、その時にあわてないように事前準備は必要です。では、その準備はみんな同じなのか？財産の多寡によって対処法の優先順位が異なります。



対策は、財産の多寡によって優先順位が異なります。

多くの不動産やその他財産、相続税が心配の方は右側、財産の多くは自宅であとは預貯金と言う方は左側の優先順位で対策を進められては如何でしょうか？

いずれにしても、今回の改正で、税金が掛かるか、掛からないか？の判断の為に財産の棚卸は必要です。

また、争族にならないような備えをしておく事をお勧めいたします。



岡村 泰

**編集後記：**新年明けましておめでとうございます。本年もたいせい通信をよろしくお願いたします。お正月休みもあつという間に終わり、繁忙期に突入していきますが、羊のように穏やかに一年を過ごしたいと思います。

2015年は、みなさまにとって穏やかで平和な一年となりますよう、心からお祈りいたします。

